



## 歩道と車道を分離したいとき

→ 専用のガードレール基礎で最小限の用地で施工できます

歩道と車道を物理的に分離させることで、安心して歩道を歩くことができます。外側線（白い線）をひく、歩道のカラー舗装とすることで視覚的に意識させるなど対策も効果的であると思われませんが、児童の連れ去りを防止する効果も考慮し、ガードレール、ガードパイプ、歩道柵、植栽、縁石で分離させる方法がより安全な対策となります。



ガードレール基礎 スクラムガード

◎衝突荷重載荷実験



### 専用のガードレール基礎のポイント

1. コンパクトな形状のため、用地が最小限に抑えられます。
2. 軽量なため、施工歩掛りが抑えられ、経済的に設置することが可能です。
3. プレキャストなので、施工後すぐに交通開放することができます！